

記述の仕方

4

- (1) 上記工事の現場状況から特に留意した〇〇管理に関し、次の事項について解答欄に具体的に記述しなさい。
(1) 具体的な現場状況と特に留意した技術的課題

記述のテーマ

- 工程、品質（出来形）、安全管理、施工計画（仮設物）、環境対策などのテーマが指定されるので、指定されたテーマについて記述する。別のテーマに関するもの、又、別のテーマが混在する記述は不合格となる。
- 課題を1つあげと限定された場合は、1つの課題に絞り込む。2つも3つも併記してはならない。
- 次に「技術的課題」は、失敗例ではなく、失敗しないために、又はよりよい結果を出すために、どのような点を課題としたか、という観点で書く。
- 23年度設問（安全管理）で上記のように具体的な「現場状況」と「技術的な課題」の二つを記述するよう要求している。どのようなテーマであっても、前文に工事概要、施工条件、現場条件等の内容について説明しておく必要がある。

パターン1

当工事の現場状況は次の通りであった。

A

以上の現場状況のもと次の事項を課題とした。

① ~~~~~

B

② ~~~~~

A

まず前文に工事内容、現場条件、契約条件を説明する。

B

課題とした技術的課題を明確に提示する。

パターン2

当工事は、 _____

A

_____ である。

以上の状況において _____ で、

_____ **B** _____ であったので、

_____ について

特に課題とした（留意した）。

現在、1課題のみと限定していないので、2つ以上課題を提示してよい。

その場合

①~について、②~について _____ と箇条書きとする。

記述のポイント

■記述にあたって、**A** に前文として、①工事規模、②採用工法、③土質、地形の状況、湧水埋設物の有無、④工期（ゆとりがある、ない—その理由）、⑤そのときの気象状況（平均気温、風速、降雪など）、⑥道路交通状況、⑦周辺環境（市街地、密集地、住居専用地区など）、⑧仕様書等で認められた特別な規定、発注者の要求する品質（出来形）規準 等の施工条件及び現場状況をよく説明する。

続いて**B** にこれらの条件、状況下での課題・留意点を記述する。

以上の状況において

_____ の品質確保	} を特に課題とした（留意した）。
_____ の施工方法	
_____ の安全対策	
_____ の防止対策	

—— などとまとめ、発生した、又、発生する恐れのある事態、改善と改良すべき事柄と課題とすべき事柄の妥当性、必然性をよく採点者に理解させるように書く。

[例] 上記の外

①発注者より定められた品質基準〇〇〇、〇〇〇となっており、この規格値の確保を課題とした。

②～の恐れがあり、これの防止対策について留意した（課題とした）。

③作業の進捗率の低下の恐れがあり、これの対策について特に留意した（課題とした）等。

④上記工事の内、〇〇〇作業の事故防止対策に特に留意した。

_____ などの書き方がある。

記述の仕方

5

- 22年・23年問題では「検討した項目」「検討理由」「検討内容」「現場で実施した対応処置とその評価」の記述を要求している。
- 同年明示の採点基準で、上記項目の1つでも欠けた場合は不合格となる旨明示しているため、欠かすことなく記述する必要がある。又、採点者が上記の項目が記述されていることを確認しやすいように、次の文章形式を推奨する。

検討した項目は次の通り

①

②

上記の検討理由は次の通り

①については~~~~~
~~~~~という理由による。

②については~~~~~  
~~~~~という理由による。

上記検討内容は次の通り

①については~~~~~
~~~~~を検討した。

②については~~~~~  
~~~~~を検討した。

箇条書きとする

- ・〔設問2〕で記述した課題の解決のために、どのようなことを検討したか記述する。
- ・箇条書きでよい。
- ・空白が多く残らないよう、スペースをうめる。

記述の仕方

6

上記の検討の結果、現場で実施した対応処理とその評価

① ~~~~~

~~~~~

② ~~~~~

③ ~~~~~

~~~~~  
以上の処置により（最後に評価を書く）
~~~~~

箇条書きとする

- ・〔設問3〕で挙げた検討項目の内、実際に実施した内容を書く。
- ・何故そのような対策・処置を実施したか、判断の根拠、決定のプロセスなどを記述すると評価の高い記述となる。
- ・最後にそれらの処置により、どのような結果となったのか記述する（当然、成功例となる）。

【例】 以上の処置により、①所定の圧縮強度〇〇〇N/mm<sup>2</sup>（締固め度〇%、C BR 値など）を確保することができた。（「品質管理」）又は、②所定の工期内に、（「工程管理」）③事故もなく安全に（「安全管理」）完了することができた。 など、結果的に良い結果となった事例を書く（失敗例は書かない）。

最後にその  
評価を書く